

## 会議録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成21年度第1回定例会
開催日時	平成21年5月28日（木曜日）午後3時から5時まで
開催場所	中央図書館会議室
出席者	委員：浅野委員、一方井委員、吉田豊委員、服部委員、鈴木委員、小西委員 事務局：小池館長、奈良副館長、山川庶務係長
傍聴者	0名
議題	1 委員委嘱について 2 諸報告について 3 平成21年度図書館協議会の活動について 4 その他
会議資料の名称	1 資料1 平成20年度西東京市図書館事業実績報告書 2 資料2 平成21年度図書館運営方針、事業計画 3 資料3 平成21年度西東京市図書館協議会日程 4 西東京市図書館協議会 平成20年度第6回臨時会会議録 5 第2回図書館職員全体会議講演要旨 6 西東京市図書館協議会委員名簿（平成21年5月1日～平成23年4月30日） 7 西東京市図書館基本計画・展望計画 平成21年度～平成30年度 8 西東京市図書館だより 第33号 9 「西東京市子ども読書活動推進計画」検討懇談会報告書について
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>館長： 皆様こんにちは、本日は図書館協議会第1回定例会にご出席いただきまして、ありがとうございます。それでは、早速ですが協議会を始めさせていただきます。 はじめに、本日の配布資料を確認させていただきます。</p> <p>庶務係長、資料確認</p> <p>館長： 本日の議事内容は、ご案内しております日程のとおりでございます。 議案の第1、委員の委嘱につきましては、私の方で進めさせていただきます。正副</p>	

会長の選出につきましては、互選ということになっておりますので、後ほどおはかりさせていただきます。

第2、諸報告につきましては、事務局の方から3点の報告をさせていただきます。

第3、今年度の活動につきましては、これからの協議会日程と活動内容などについてご協議いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、議案の第1、委員委嘱について進めさせていただきます。

委嘱状交付につきましては、お手元に図書館協議会委員委嘱状をお届けいたしております。委員の任期は、本年の5月1日から平成23年4月30日までの2年間でございますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本日は、第1回の定例会ですので、委員初顔合わせとなりますので、自己紹介をお願いしたいと思います。

#### 出席委員自己紹介

館長：

どうもありがとうございました。

それでは、正副会長の選出に入らせていただきます。西東京市図書館設置条例施行規則の第5章第14条で、会長及び副会長につきましては、「協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを決める」と規定されておりますので、皆様のご意見をいただきたいと思っております。

まず、会長の選出についてご意見を申し上げます。

委員：

本日は欠席ですが、「図書館事業の見直し」や昨年度の協議に関して、図書館界の重鎮である大澤委員に大変ご指導を受けましたので、会長に大澤委員を推薦します。

館長：

ただいま、大澤委員をご推薦いただきましたが、ほかに意見はありませんか。

本日は、都合により、大澤委員は欠席ですが、正副会長の選出についてあらかじめ事務局に一任する旨のお話をいただいておりますので、会長は大澤委員ということで、決定させていただきます。

次に副会長の選出を行います。どなたかご意見はありませんか。

委員：

副会長に服部委員を推薦します。4年間一緒に仕事をしてまいりましたが、大変見識をお持ちで副会長にふさわしい方だと思います。

館長：

ただいま、副会長には服部委員を、との推薦をいただきましたが、ほかに意見はありませんか。ないようでしたら副会長は服部委員に決定させていただきます。正副会長が決まったところで、本日のこれからの議事進行を副会長におまかせしますのでよろしくお願い申し上げます。

副会長：

それでは、協議会を再開します。本日は、会長が欠席していますので、私のほうで議事を進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議事日程の第2、諸報告の平成20年度西東京市図書館事業実績について、事務局の報告をお願いします。

副館長：

平成20年度の図書館の事業実績について、実績報告書に沿って要点を報告します。

図書購入費については、図書購入費6,149万7,977円により、36,519冊の図書を購入しました。これにより、6館全体の蔵書冊数は、755,277冊となっています。

貸出利用登録者についてですが、平成20年度現在の図書館利用登録者は、総数57,280人となっており、市民だけを見ますと登録率は22.3%で、市民の5人に1人が登録されていることとなります。20年度の特徴は、保谷駅前図書館の開館に伴い、登録者が前年より増加しています。

市外在住登録者数の内訳については、練馬区民の登録者数が、前年度の2,488人から6,355人と2.5倍になっています。

個人貸出冊数については、年間の貸出冊数が245万0,940冊となりました。

これは前年に比べて約16万冊の増加、比率としては6.7%増にあたります。

貸出数を市民一人当たり換算すると12.6冊の貸出となります。

貸出方法別利用実績については、平成20年度ICタグ資料管理システムが開始され、導入した自動貸出機の利用率を表したものです。3月現在全館平均46.4%の利用がされています。

リクエストサービスについては、受付件数約64万件、提供件数は約55万件となっています。受付件数は、前年に比べ約11%の増加です。受付方法は、Web予約が全体の約70%を占めています。又、提供については、約95%の予約に対して所蔵している資料で提供しています。

行事についてですが、児童対象行事が開催延べ回数370回、参加者延べ人数5,691人、成人対象行事が開催延べ回数51回、参加者延べ人数200人となっています。

利用者用インターネット端末の利用については、台数は実施している館で2台ずつ設置しています。利用者数が11,554人、延べ利用回数は19,317回となっています。

以上、図書館事業実績について、要点を報告しました。

次の報告に先立ちまして、前回の協議会で報告する予定でした、平成21年度の図書館費について、概要を説明します。

本年度予算額は、6億593万6千円で、前年度との比較では6億1,845万3千円の減額となります。平成20年度は、保谷駅前図書館の開館及び図書館システムの入れ替えがあったためです。

図書館運営管理費の中の嘱託員報酬は、前年度比較545万2千円の減額で、ICタグ資料管理システムの導入に伴う効果によります。

図書購入費は、今年度は5,927万5千円です。

図書館システム事業費6,429万9千円の内訳は、システムの保守料、使用料のほか、ICタグ代が含まれています。

引き続き、前年度策定しました「図書館基本計画・展望計画」の印刷ができましたのでお配りしました。初めての委員の方もいらっしゃいますので、ご説明します。こ

の計画は、平成19年度に図書館協議会よりいただいた「図書館事業の見直し」の提言に基づき策定されたものです。

合併以降、年度ごとに策定する図書館年次計画の中で、多くの課題に取り組んでまいりましたが、長期的視点に立った計画的・安定的な図書館運営を進めていくため、平成21年度から10年間を計画期間として策定しました。

続いて、平成21年度図書館事業計画について説明します。

図書館運営方針について、1. 目標ですが、図書館は、生涯学習の拠点として、市民の創造的学習への援助を行い、市民が期待する図書館サービスを提供します。

次に、2の指針ですが、平成21年度図書館事業計画を図書館運営の指針とします。

3. 重点事業については、5項目の中で特に重要と考えている二つの事業について説明します。

「図書館基本計画・展望計画の推進と事業評価」については、合併以降、年度ごとに策定する年次計画の中で、多くの課題に取り組んでまいりましたが、長期的視点に立った計画的・安定的な図書館運営を進めていくため、今年度から10年間を計画期間として「西東京市基本計画・展望計画」を策定いたしました。今年度からは、基本計画に基づいた事業計画を策定し、取り組んでまいりたいと考えています。又、図書館ホームページや図書館だよりに、事業の評価を公表してまいります。

「図書館の所蔵する歴史的資料の修復及び保存・活用」については、西東京市振興基金を使った事業です。平成19年度より実施している事業を総合計画後期基本計画に位置づけ、継続的に実施して参ります。

平成21年度図書館事業計画について、1の図書館資料資料の収集と保存から、図書館サービスの評価まで17項目の事業を計画しておりますので、主な事業について説明します。

ひばりが丘図書館書架耐震化工事については、開架部分の書架の耐震化を図るもので、9月に実施を予定しています。成人サービスの推進として、子育て世代・高齢者世代・ビジネスパーソンを対象とした新しいサービスの展開を図るための調査・研究を行います。Webレファレンスを7月から試行し、22年度の本実施を目指します。ヤングアダルト世代との共同編集について検討してまいります。図書館サービスの評価については、お示ししました事業計画の業務実績を図書館が自己評価を行い、図書館協議会に二次評価をお願いするものです。

以上、図書館の事業計画を説明しました。

続いて、「西東京市子ども読書活動推進計画」検討懇談会報告書について報告します。

1. 検討の目的についてですが、平成18年度に策定した「西東京市子ども読書活動推進計画」は、5年間の計画事業です。平成20年度はその中間点にあたりますので、計画の進捗状況と今後の取り組みについて検討いただきました。

次に、検討の内容については、計画の各領域にわたり進捗状況とその成果や課題について検討いただきました。又、平成22年度以降の取り組みと、さらに次期の計画策定に向けての留意点などについても検討いただきました。

4. 検討結果と今後の取り組みについては、関係機関や市民への周知が課題であること、又各機関の事業推進をさらに図る必要があること、といったご意見をいただきました。

今後は、事業への取り組みを進めていくとともに、次期計画の策定に向けた準備を

して行きたいと考えています。

副会長：

第3 平成21年度図書館協議会の活動に移ります。

館長：

今年度の協議会は、4回の定例会と2回の臨時会を予定しています。又、今年度は図書館の事業評価を主要なテーマとさせていただきますが、まず日程について協議していただきたい。

副会長：

各委員の都合を調整して日時を決定いたします。次に、活動内容について説明をお願いします。

館長：

図書館の事業評価が今年度の大きなテーマになっています。西東京市は、平成18年度から行政評価を制度として取り組んでいます。図書館に関しては、平成21年度に「図書館施設の改修」と「図書館所蔵の歴史的資料の修復及び保存・活用」が対象事業になっています。

教育委員会も、事務事業の点検評価に取り組んでいます。20年度事業について、9月までに外部評価を実施する予定です。

図書館では、平成21年度の事業について、図書館協議会による二次評価を年度末に実施します。

今後の予定ですが、事務局が素案を示しますので、7月、9月で事業評価の方法について協議していただきたい。そして11月、1月で、評価について具体的な協議をしていただき、3月に協議会二次評価を示していただきたい。

副館長：

評価の素案を作る「図書館事業評価検討部会」を設置しました。

素案が出来次第、次回図書館協議会の事前に発送します。

副会長：

次に、議事日程の第4、その他について、事務局から何かありますか。

館長：

2点、報告させていただきます。

1点目は、図書館では、図書館員の研修などを目的として、今年に入ってから2回の職員全体会議を実施しました。1月は、第1回の全体会議において、服部委員から御講演をいただき、講演の内容については、すでにご報告をさせていただいたとおりです。引き続き4月20日に実施した全体会議では、前協議会会長の村田真昭氏から「提言・基本計画の策定に関わる協議会の動きと今後の課題」と題してお話をいただきました。講演の要旨がまとまりましたのでご報告します。

事務局では、今後も協議会委員の皆様のお話を全職員がお聞きする機会をつくって

まいりたいと考えておりますので、ご協力をよろしく申し上げます。

2点目は、新型インフルエンザへの対応について、市の状況を報告します。

5月21日に開催された教育委員会において、対応が協議されました。

その結果、市内中学校の修学旅行が全面的に延期と決定しました。当面7月12日までに予定されていた京都・奈良方面への修学旅行は延期になりました。

図書館・公民館・スポーツ施設等の公共施設を休館する場合は、西東京市危機管理対策本部の決定によるとされました。

副会長：

時間がまいりましたので、これで終了いたします。本日配布されました資料をよく読んでいただき、質問・意見等がありましたら、火急のもの以外は次回の協議会でご発言ください。それでは、次回の協議会は、7月16日、午後3時からということで、本日は散会させていただきます。どうもありがとうございました。